

農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS 分科会
(第26期・第1回)会議 議事要録

1. 日時:12月1日(金)15:00~16:50
2. 出席者:犬伏和之, 川東正幸, 小崎隆, 清水真理子(オンライン), 丹下健(オンライン), 波多野隆介(オンライン), 藤井一至(オンライン), 藤原徹(オンライン), 山口紀子(オンライン)
オブザーバー出席:渡辺京子(第二部会員・農学委員会幹事)
欠席者:木村園子ドロテア, 信濃卓郎, 中西友子, 南條正巳
3. 場所:学術会議5-A(1)会議室及びオンライン(Zoom)によるハイブリッド開催
4. 議題

(1) 第26期分科会役員を選出について

委員の互選により、以下の役員を決定した。

- ・委員長:犬伏和之 委員、副委員長:信濃卓郎 委員、幹事:藤井一至 委員

(2) 特任連携会員について

・当真要教授(北海道大学・土壌学)、前田守弘教授(岡山大学・土壌学)の2名を特任連携会員として推薦することについて承認した。

(3) IUSS 中間会議(2024年10月中国南京)課題への対応(名誉会員の推薦、令和6年度の代表派遣、その他)について

・次年度代表派遣とIUSS名誉会員の推薦について、参加学会へ打診の上、意見を集約し、オンライン会議を経て決定し進めることとした。但し、代表派遣はIUSS中間会議への出席のみを対象とする。

(4) 2026(令和8)年度開催予定の「国際窒素会議(INIC)(2026年11月3日・於京都)」、「低pHにおける植物土壌相互作用国際会議(PSILpH)2026年9~10月頃・於岐阜」などへの支援体制について

- ・日本学術会議に両国際会議への共同主催の申請を開始することとした。
- ・両会議ともIUSSの関連Divisionからの協力が得られる可能性について言及された。

(5) 2024(令和6)年度開催予定の「国際土壌分類会議(ISCC)(6月3-6日、於北海道)」、「土壌有機物微生物 鉱物相互作用に関する国際シンポジウム(ISMOM)(10月14-20日、於つくば)への具体的支援(後援など)について

- ・日本学術会議に対して両国際会議の後援申請を進めることとした。

(6) その他

今後の取り扱う議題について委員以外によるオブザーバー参加が可能であることが紹介された。

以上